

平成25年度 家族川柳 入選作品

小学生の部

泳げたよ  
早く言いたい  
お母さん  
小学3年 女  
見たかった  
跳びはね喜ぶ  
その笑顔  
母

ライバルと  
自分にかつて  
金メダル  
小学3年 女  
キラキラと  
輝く汗が  
金メダル  
母

おじいちゃん  
今日もとまりに  
行っていい？  
小学3年 男  
来てうれし  
帰ってうれし  
孫の顔  
祖父

大盛りの  
ごはん差し出す  
母  
小学5年 女  
もう限界  
ぼくの胃がくろ  
ギョアップ  
小学5年 男

こわいなあ  
けん道教える  
父はおに  
小学3年 女  
稽古せよ  
受けてたつぞ  
鬼返治  
父

いまおきる  
へん事ばかりで  
おきれない  
小学3年 女  
うりふたつ  
私そっくり  
わが娘  
母

おしえてくれた  
ぼう針あみもの  
たのしいな  
小学6年 女  
待ってます  
さつむい冬に  
あったかマフラー  
母

あとでする  
あとでの意味は  
どんな意味？  
母  
小学5年 女  
そう言つと  
答えられない  
どうしよう  
小学5年 女

いつまでも  
赤ちゃんあつかい  
やめろよな  
小学5年 男  
いつまでも  
かわいい息子で  
いてほしい  
母

中学生の部

お帰りと  
いつも笑顔を  
ありがと  
小学5年 男  
ただいまの  
声がひびけば  
ほっとする  
母

暴言に  
成長を感じる  
反抗期  
母  
小学2年 男  
これからは  
反抗期から  
反省期  
中学2年 男

背も抜かれ  
時々聞かれる  
旦那さん？  
母  
小学1年 男  
ちがいます  
ぼくは中学  
一年生  
中学1年 男

悪いとこ  
ばかり似ている  
わが孫は  
祖母  
小学1年 女  
仕方ない  
それもわが家の  
DNA  
中学1年 女

初めての  
ゆかたの着付け  
楽しいな  
中学2年 女  
母さんの  
ゆかたが似合う  
年齢になり  
母

悪いとこ  
たくらむ僕に  
ブレイキを  
中学2年 男  
あなたなら  
かける前に  
気づくはず  
母

懐れる  
料理男子の  
居るくらし  
母  
小学1年 男  
それ嫌だ  
僕の味より  
母の味  
中学1年 男

高校生の部

カブトムシ  
また来年も  
さがそうね  
小学6年 男  
来年は  
中学だけで  
来てくれる？  
父

がんばった  
ことしのぼくは  
ちがうでしょ  
小学4年 男  
見返りを  
求めるところは  
同じです  
母

走る時  
一番に聞こえる  
母の声  
小学6年 女  
がんばれと  
ついつい大きくなる  
さげび声  
母

学校の  
話を伝えて  
バカ息子  
母  
高校1年 男  
伝えても  
底からぬける  
ズボラ母  
高校1年 男

おこるより  
ほめるがいいな  
お母さん  
小学6年 女  
何を言っ  
おこられる内が  
花なのよ  
母

オタクなみ  
ゲームさせれば  
優等生  
母  
そっちこそ  
スマホさせれば  
動かない  
小学4年 男

夏休み  
やっとできたぞ  
さか上がり  
小学4年 男  
よくやった  
がんばる気持ちが  
背中おす  
父

お父さん  
長生きしなきゃ  
承知しない  
高校1年 女  
おまえこそ  
嫁に行かなきゃ  
承知しない  
父

初全能登  
外人と試合  
どうしよう  
高校1年 男  
息子なら  
ガツンと一発  
ぶちかませ  
父

新しい  
道求めて  
つき進め!!  
母  
その道を  
てらして下さい  
我が母よ  
中学3年 男

見習おう  
読書大好き  
我が息子  
母  
三行で  
睡魔に負ける  
我が母よ  
高校1年 男

お母さん  
しわが増えたね  
もうアラフォー  
小学6年 男  
息子さん  
反抗増えたね  
お年頃  
母

お母さん  
かたもみするよ  
がんばって  
小学4年 男  
息子の手  
誰の手よりも  
癒される  
母

あそんだら  
べんきようするよ  
口ばかり  
母  
暑い夏  
母の頭も  
カンカンだ  
小学4年 男

お母さんの  
おいしいご飯  
大好きです  
高校2年 女  
ひみつはね  
いっぱい愛情  
こめてるの  
母

真夏でも  
もくもく練習  
桜咲け  
母  
咲いたとき  
目指す先には  
甲子園  
高校2年 男

あしがどう  
支えがあるから  
頑張れる  
高校4年 女  
こちらこそ  
頑張る姿を  
ありがと  
母



平成25年度

## 小学生の部

## 家族川柳 準入選作品



- ・お父さん、いつもちょっとかい やめてよね 小学3年女 → 我が子にね 愛情注ぐ 接し方 父
- ・お手伝い 凜花がやると ピッカピカ 母 → ありがとう もつとがんばる お手伝い 小学3年女
- ・母のごはん すごくおいしい 世界一 小学3年女 → ありがとう。 那帆の笑顔も 世界一 母
- ・お父さん いびき大きく ねむれない 小学3年女 → 何事も 耐えれば慣れる！ つよくなる!! 父
- ・あと3日、宿題山積み いつやるの？ 母 → 今でしょう！ 分かっているけど 後まわし 小学3年男
- ・今年こそ ぜったいディズニー つれてって 小学3年女 → まっててね 時間とお金を見つかるよ！ 父
- ・じいちゃん ながいきしてね ぜったいね 小学3年女 → まごたちの おうえんあれば 百までも 祖父
- ・マラソンをよくぞ頑張った 100日間!! 母 → おうえんをしてくれたから 走れたよ 小学4年男
- ・暑期中 仕事がんばれ お母さん 小学4年男 → ありがとう!! 四人の子のため 母強し!!! 母
- ・今するし する気なくても 返事する 小学4年女 → 早くして 返事ばかりの のんびり屋 母
- ・おかあさん なんていつも おこるんだ？ 小学4年男 → その理由 あなたが一番 知っている 母
- ・赤ちゃんを 毎日だっこ かわいいね 小学4年女 → その姿 あなたもすっかり 母みたい 母
- ・お母さん おこった先には 愛がある 小学4年男 → 愛のムチ びくともしない たくましさ 母
- ・腹減った!? 今、食べたなり 太るわよ 母 → 仕方ない そこはしっかり 親ゆずり 小学4年女
- ・いつまでも 長生きしてね おじいちゃん 小学5年女 → いつまでも 元気でいたい まごのため 祖父
- ・いつのまに 体も心も 大きくて 母 → そうなんだ 母のズックが はいらない 小学5年男
- ・日焼けした 我子の顔見 おこれずに 母 → そういって 結局おこる お母さん 小学5年女
- ・将来は 必ずしたい 親孝行 小学5年男 → 将来と 言わずに今でも いいんだよ 母
- ・甲子園 やっぱり生は すごいよね 小学5年女 → 甲子園 やっぱり生は 美味しいな 父
- ・朝起きて 母とあいさつ 気持ちいい 小学5年男 → おはようと 下りて来る足音 待ち遠しい 母
- ・夏休み 思い出たくさん つくろうよ 母 → それよりも 重い宿題 手つだって 小学5年女
- ・教科書を 枕に昼寝 気持ちいい？ 母 → 教科書の 高さがちょうど いいかんじ 小学6年女
- ・弟を だっこしてしまう どうしても 小学6年女 → お姉ちゃん ママも分かるよ その気持ち 母
- ・休みこそ 家族で団らん ほっとしよう 小学6年男 → 休みの日の あなたの寝顔に ほっとします 母
- ・「また読書!？」 一さつだけだよ たったのね!! 小学6年女 → いつ動く？ 読んでるあなたは 銅像か？ 母
- ・返事なし 好きな事なら 返事あり 母 → 聞こえてる 素直になるよ お母さん 小学6年女
- ・おかあさん いつもわらって すごそうね 小学6年男 → 先生の 電話がなければ 笑顔あり 母
- ・一人部屋 いつになったら くれるのか 小学6年女 → 妹は 大好きなのよ お姉ちゃん 母

## 中学生の部

- ・部活あと 涼しい部屋に もうダッシュ 中学1年女 → 節約も 兼ねて一家の 団らんに 母
- ・テストでね 点数ダウン がんばるぞ 中学1年女 → 家事、仕事 ダウン寸前 がんばるぞ 母
- ・はよ起きて 何度言っても 夢の中 母 → その声が 夢へとさそう 子守歌 中学1年男
- ・母さんに まだまだとどかない 料理のうで 中学1年女 → 簡単に 届くと困る 母の味 母
- ・練習着 毎日洗濯 ありがとう 中学1年男 → 汗と泥 頑張り感じ もみ洗い 母
- ・頑張って 暑さに負けず 基本から 母 → 俺はやる 基本大切 確実に 中学2年男
- ・早起きし 弁当作り ありがとう 中学2年男 → 恐縮です 割と簡単 チンだから 母
- ・どなり声 何度聞いても 夢の中 中学2年女 → その声で 緊張走る 家の中 母
- ・風鈴は いいね 節電 我慢しよう 母 → そよ風が 気持ちよさそう エコだもんね 中学2年男
- ・成長期 そろそろぬかす 母の背を 中学2年男 → 待ってたよ 輝く君を 見上げる日 母
- ・お母さん わたしの代わりに 宿題を 中学3年女 → 喜んで 代わりに家事を お願いね 母
- ・何?勉強?? 俺は野球が したいんだ!!! 中学3年男 → 甲子園 0回戦めは 高校入試よ 母
- ・あつい夏 ずっと輝く 母の顔 中学3年女 → 感動したよ 汗に輝く 君の顔 母
- ・引退し 心にぽっかり 穴があく 中学3年男 → 大丈夫 穴を埋めるよ 勉強で 母
- ・ありがとう 何度言っても 足りないよ 中学3年女 → うれしいわ その一言で 元気でる 母

## 高校生の部

- ・お母さん いつ休むの？ 今でしょ!! 高校1年男 → 知紀くん いつ勉強するの？ 今でしょ!! 母
- ・お母さん おいしい弁当 ありがとう 高校1年女 → ばれてない?! 手づくり半分 チン半分 母
- ・起きなさい あんなに夜更し してたから 母 → もう朝や 僕の夜だけ 短くない？ 高校1年男
- ・ありがとう 素直に言えず ごめんなさい 高校1年女 → お母さんも 素直に言えない 親子だね 母
- ・今わかる 父の背中 の大きさが 高校1年男 → 君らしく 越えて行けるさ あの背中 母
- ・親離れ していく我が子に すぎる母 母 → 裏腹に 感謝したいと 先走る 高校2年女
- ・お母さん たまには料理 作ってよ 高校2年男 → それは無理 料理の腕前 君が上 母
- ・掃除して ふと横見れば ゴミだらけ 母 → ゴミじゃない 全て大事な 私物だよ 高校2年女
- ・なぜ犬を 急に飼いだす おじいさん 高校3年男 → 最近な 孫が私に 冷たいから 祖父
- ・つかれても 頑張る背中 私の憧れ 高校3年女 → 頑張るよ 家族のためと 貴方のため 母

羽中市教育委員会と羽中市家庭教育推進協議会、羽中市少年育成センターでは、家庭での豊かな会話と子どもの健やかな成長を願い、「家族川柳」と題し、「子の句（初句）」とそれに返事を返す「親の句（返句）」を一組とする川柳を募集しました。川柳は、5・7・5の17文字の短い言葉で表現します。俳句と違い、季節などを入れる制約もありません。子どもたちを取り巻く全てのことを対象に、日常使っている言葉で素直に表現することで、自分の気持ちを伝えたり、お互いの気持ちを理解したり、家族のふれあいを深める目的で実施しました。

これは、たくさん応募作品の中から入選作品・準入選作品をまとめたものです。どれもユーモアのある心温まる作品ばかりです。ぜひ一読ください。

【応募人数】小学生 646人、中学生 432人、高校生 339人（計）1,417人

【入選人数】各学年 5人（高校生については、2~4年生の合同）（計）45人

【準入選人数】各学年 5~7人（高校生については、2~4年生の合同）（計）53人



発行 羽中市教育委員会  
羽中市家庭教育推進協議会  
羽中市少年育成センター